



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[1月号]

◎**特別インタビュー** 設備総合展 過去最大の来場で大成功 五十嵐隆理理事長(東管協組)に聞く…月刊コア編集部 ◎「地域脱炭素政策の今後の在り方に関する検討会」の取りまとめを公表しました…環境省 ◎「令和6年度 浄化槽法施行状況点検検討会報告書」の取りまとめについて…環境省 ◎「多摩地域の新たな防災拠点の整備に向けた基本構想」の策定について…東京都 ◎持続可能な空素管理に関する行動計画」の策定について…環境省 ◎「建築物の省エネ改修工事」の採択プロジェクトを決定しました！…国土交通省 ◎建築物のライフサイクルカーボン算定ツール正式版を公開しました…国土交通省 ◎PFOS等含有泡消火薬剤全国在庫量調査の結果について…環境省 ◎能登半島地震を踏まえた都の防災対策の方向性について…東京都 ◎第47回「全日本中学生水の作文コンクール」の実施…国土交通省 ◎99社を「水循環企業」に登録・認証しました！…内閣官房 ◎令和7年度技術検定のスケジュール等を公表しました…国土交通省 ◎水道におけるPFOS及びPFOAに関する調査の結果について…環境省 ◎令和6年能登半島地震における建築物構造被害の原因分析を行う委員会 中間とりまとめについて…国土交通省 ◎東京都水道局環境報告書2024を発行…東京都 ◎東京都水道局環境報告書2024を発行…東京都 ◎令和7年度概算要求時における環境保全経費の取りまとめについて…環境省 ◎BRAIN(革新的社会資本整備研究開発推進事業)のテーマ等について意見募集します…国土交通省 ◎IRAIM(革新的社会資本整備研究開発推進事業)のテーマ等について意見を募集します…国土交通省 ◎「女性活躍の輪Women in Actionを広げていきます！…東京都 ◎「農地付き空き家」の手引き」を改訂しました！…国土交通省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告…国土交通省 ◎明日への道標 役得ではなく役損を—ノブレス・オブリージ—(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き(132)」代々木公園と高級住宅地の松濤地区を訪ねて…(社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(69)—平成一人百首 単身赴任2(全5首)—弁護士 野平大魚 ◎自動車栓 ミナミサワリカバリ—3で新製品 RE3シリーズ開発…月刊コア編集部 ◎建築着工統計(2024年10月)…国土交通省

[2月号]

◎**業界イベント** 賃金・労働環境改善を 全管連 盛大に新年賀詞交歓会/設備展成功に向け結束強化 東管機商680名が賀詞交歓会に参集/命の水を守る体制再構築 東管協組 八芳園で盛大に年賀詞交歓会/復旧支援は大きな財産 三管協 新春賀詞交歓会が盛況…月刊コア編集部 ◎「シリーズ 次世代を担う衛生・環境工学者NO.97」北海道大学大学院 工学研究院環境工学部門 水質変換工学研究室 准教授 押木 守氏を訪ねて 空素循環のアンバランス解決を目指す 還元に必要な電子供与体と体に太陽光線、触媒に微生物…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎「新・全国統一指標」令和5年度取組状況のまとめ…国土交通省 ◎水道におけるPFOS及びPFOAに関する調査の結果について(最終取りまとめ)…国土交通省 ◎令和6年能登半島地震等に係る新たな雇用対策を実施します…厚生労働省 ◎入札契約の適正化の取組状況に関する調査結果について…国土交通省 ◎「まちづくりマッチングシステム」の構築について…東京都 ◎令和6年は過去平均(統計開始以降)を上回る土砂災害が発生…国土交通省 ◎和7年度環境省関係税制改正について…国土交通省 ◎被災住宅の補修等のための電話相談体制について…国土交通省 ◎住宅ローン減税の子育て世帯等に対する借入限度額の上乗せ措置等を令和7年も引き続き実施します！…国土交通省 ◎建設業の各種金額要件や技術検定の受検手数料を見直します…国土交通省 ◎建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めていきます…国土交通省・厚生労働省 ◎労働政策審議会建議「今後の労働安全衛生対策について」を公表します…厚生労働省 ◎「令和6年能登半島地震から1年」の復旧・復興状況と今後の見通し…国土交通省 ◎日本橋川沿いエリアの国際金融機能を支える水辺空間が誕生…国土交通省 ◎「Photoエッセイ」テレビ塔の時計…北海学園大学 名誉教授「水ネットワーク北海道」幹事長 余湖 典昭◎「明日への道標」生命の樹につながって—ダーウィンの進化論—(株)日本設備工業新聞社代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き(133)」駒場の日本民藝館、近代文学館と東大駒場博物館…(社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(70)—平成一人百首 単身赴任3(全5首)—弁護士 野平大魚 ◎建築着工統計(2024年11月)…国土交通省

教育の無償化が政局の焦点になっているというのに新年度から大学の学費値上げが相次いでいる。もともと日本の学費は国際社会で異常に高くOECD(経済協力開発機構)諸国のうち高等教育への公的負担割合がもっとも低い。物価高・低賃金・格差社会のなかで学生の8割がアルバイトを行い、3人に1人が返済義務のある奨学金を借りている。

わたしも上京して学生生活を送るようになるとアルバイトを始めた。父親が亡くなって母親に負担をかけたくなかった。顔の広いクラスメイトのツテで学食の配達車の助手、自動車ディーラーの夜警、スーパーに出店する花屋、家庭教師などをやって生活費の足しにする。高層ビルのガラス拭きは強風でロープが揺れ、すぐにやめた。

大学では退屈な講義の合間に現代文学研究会、モダンジャズ研究会、シネマ研究会などに入り刺激を受けた。年末に国の教育予算の削減で学費が上がると知らされる。わたしは学生不在の決定に憤りを覚えた。道徳哲学を唱えたカントは「人間は教育によってはじめて人間となる」と述べている。金が欲しくても強盗になったり、SNSを悪用したり、裏金をつくったり、他国の領土を奪ったりしないのが教養というものだろう。

戯曲『どん底』で有名なロシアの作家ゴーリキーは貧しくて大学に行けず社会の底辺で放浪生活を送った。若き日の経験は自伝的小説『私の大学』に結実する。散文詩「海燕の歌」では嵐に襲われた海燕が光を求めて舞い上がる。誇り高き海燕は未来に生きる青年・学生たちの象徴だ。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第424号

令和7年3月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884